

日本学生支援機構

適格認定説明会

貸与奨学金



日本学生支援機構の貸与奨学金に関するよくある質問

Q. 奨学生に採用されたら、卒業までずっと貸与を受けることができるですか？

A. 每年1回、奨学金継続の意思を確認するために
「奨学金継続願」の提出が必要です。

その後、奨学金継続の可否を判断する**「適格認定」**を行われます。

学業成績等の状況によっては、奨学生としての資格を失う(=「**廃止**」と言います。)こともあります。



「奨学金継続願」の提出、適格認定とは？

「奨学金継続願」の提出

- ✿ 毎年1回、来年度の奨学金継続希望の有無を機構に提示
- ✿ 1年間の学業成績等を振り返り、奨学生としての責務を再確認
- ✿ 自身の経済状況に照らして奨学金の必要性や適正な貸与月額を再確認

適格認定

- ✿ 提出された「奨学金継続願」の内容と学業成績等を総合的に審査し、適格基準に基づき奨学金継続の可否等を判断する
- ✿ 「奨学金継続願」を提出しても必ず継続して貸与されるとは限らない



スカラネット・パーソナルから
「貸与額通知」の内容を確認



「『貸与奨学金継続願』準備用紙」に記入
学校ホームページからダウンロード/本説明会でも配布。



スカラネット・パーソナルから
「奨学金継続願」を入力



「奨学金継続願」の提出の流れとポイント

スカラネット・パーソナルから
「貸与額通知」の内容を確認

自身の経済状況等を振り返り、貸与終了後の返還額等を確認し、奨学金の必要性について判断します。
予めスカラネット・パーソナルに登録しておく必要があります。



「『貸与奨学金継続願』
準備用紙」に記入

入力中、一つの画面で30分以上経過した場合はタイムアウトとなります。
各設問注意書きをよく読み、各設問の回答を下書きしておくと入力がスムーズです。
あわせて、貸与月額が適正かどうかを判断します。



 「準備用紙」の注意事項等をよく
読んだうえで作成してください。

スカラネット・パーソナルから
「奨学金継続願」を入力

インターネットを通じて学校が定める期限までに入力します



手続き上の留意点①

期限までに「奨学金継続願」を提出しないと…



「廃止」となり奨学生の資格を失う



4月以降の奨学金は振込まれない



奨学金の継続を希望しない場合は…



「奨学金継続願」を入力する際に

- 奨学金の継続を希望しませんを選択する



4月以降の奨学金は**辞退**となる



学校が定める期間以降に「辞退」を取り消すことはできません。辞退しても学生生活に影響が出ないか、よく考えてから選択してください。



適格認定の3つの要素

① 人物

- ・生活全般を通じて態度・行動が貸与奨学生にふさわしく、奨学金の貸与には返還の義務があることを自覚し、かつ、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがあること。

② 学業

- ・修業年限で確実に卒業(修了)できる見込みがあること。

③ 経済状況

- ・修学を継続するために引き続き奨学金の貸与が必要と認められること。



適格認定の4つの認定区分

① 廃止

- ・貸与奨学生の資格を失わせる。

② 停止

- ・1年以内で在学学校長が定める期間、貸与奨学金の交付を停止する。

③ 警告

- ・貸与奨学金の交付を継続するが、学業成績が回復しない場合は、次回の適格認定時以降に貸与奨学金の交付を停止し又は貸与奨学生の資格を失わせることがあることを警告し指導する。

④ 継続

- ・貸与奨学金の交付を継続する。

入力期間

2025年12月16日(火)～

2026年1月31日(土)まで

※入力期間中はスカラネットPSから入力内容の確認及び訂正が可能です。

※期限までに入力がない場合は、奨学金は手続き不備による
廃止になり返還手続きが始まります。

次年度以降、奨学金の継続を希望しない場合でも必ず手続きをしてください。

(3) スカラPSの「奨学生継続願提出画面」から入力します。

(1) 「スカラPSの登録はJASSOホームページへ」のページからスカラPSへログインし、「奨学生継続願提出画面」から入力してください。

« 奨学生継続願の入力期間 »

入力期間	2025年12月16日～2026年1月31日 ※ 土日祝日(12月29日～1月3日を除く)も入力できます。
入力時間	8:00～25:00

入力期間は、学校へ確認のうえ、記入しましょう。



必ず学校の定めた期間内に入力してください。

- ◆ 次年度も継続して貸与を希望することについて、毎年1回願い出る必要があります。
- ◆ 併用貸与者はそれぞれの奨学生番号で入力が必要です。
- ◆ 給付奨学生（新制度）を併せて受給している場合や授業料等減免の支援を受けている場合により貸与月額が0円となっていても、「奨学生継続願」の入力は必要です。

未提出者は廃止!! 入力が確認できない場合、2026年4月から貸与奨学生としての資格を失います。

JASSO 「貸与奨学生継続願」準備用紙

1 / 6 画面

A-奨学生継続願について

「奨学生継続願」は、次年度の奨学生の継続の意思を確認するための大切な願出です。
 この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学生継続の可否等を判断します。
 願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

奨学生継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

➡ 入力当日の日付を入力してください。

西暦 2025 年 12 月 16 日	姓(15文字以内) タクショク	名(15文字以内) タロウ
半角数字		
生年月日 (西暦) 2006 年 ● 月 ● 日生	半角数字	

正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。

2 / 6 画面

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学生振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学生の振込みを希望しますか。

- 奨学生の継続を希望します 奨学生の継続を希望しません

「継続を希望しません」を選択した場合、**貸与奨学生としての身分は3月をもって終了し、4月以降振り込まれません。**

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

- はい いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出ください。

あなた自身の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合でも、両方入力が必要です。

JASSO 「貸与奨学金継続願」準備用紙

Eーあなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出してください。

【**人的保証選択者**】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報（住所・電話番号・携帯電話番号）
- ・連帯保証人の情報（漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先）
- ・保証人の情報（漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先）

【**機関保証選択者**】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報（住所・電話番号・携帯電話番号）
- ・連絡先の情報（漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住所・電話番号・携帯電話番号）

あなた自身の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合でも、両方入力が必要です。

表示された内容に変更がある場合は、学校に届出してください。

※ 下線部のみの変更は不要です。

※ 保証制度は**10月末時点の情報**が表示されます。

変更訂正がある場合には、学生生活課の窓口での書類提出が必要となります。

【**人的保証**】

■ 連帯保証人・保証人の情報

(漢字／カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所)

【**機関保証**】

■ 連絡先の情報

(漢字／カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所)

※上記以外に変更がある場合は、貸与終了後に変更可能となります。

F－返還の義務

3 / 6 画面

- 返還の義務を自覚している
 返還の義務を自覚していない

G－学業不振の場合の処置

- 学業不振の場合の処置について理解している
 学業不振の場合の処置について理解していない

この項目について承知していない、もしくは理解していない場合は、手続きを先に進めることができます。

**返還が必要なことや処置については、2ページに記載されています。
必ず読んでから選択しましょう。**

H－経済状況

4 / 6 画面 - 1

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して
変わりましたか。あてはまるものを一つ選択してください。
 (1) 好転した (2) ほぼ変わらない (3) 苦しくなった

2. あなたは現在家族と同居していますか。

4 / 6 画面 - 2

- (1) はい
 (2) いいえ

←
 入力当日時点の状況で選択してください。回答によって「4.」の画面表示が異なります。
 ※ この回答で通学形態は変更されません。

◆ 収入、支出記入のポイント

- ・ まずは支出から記入【4/6 画面-3】
- ・ 支出合計☆を記入したら、収入を記入し、収入と支出の差が0～35万円以内になるように。
※収支差が0円以下（マイナス）だと先の入力に進めません。
- ・ 収支差が+36万円以上の場合は、収入が多すぎる=奨学金の借りすぎであると判定されます。
借りすぎの場合は、奨学金の貸与月額を見直してください。
借りすぎでない場合、支出額、収入額を見直して、収支差35万以内になるようにしてください。

1年生→2025年4月～2025年11月までの**8か月間**の累計金額を記入する。ただし学費は年額を記入。

2年生以上→2024年12月～2025年11月までの**12か月間**の累計金額を記入する。

家族と同居している場合→下書きP4の支出欄に記入

同居していない場合（寮・ひとり暮らし）→下書きP5の支出欄に記入

JASSO 「貸与奨学金継続願」準備用紙

支出の種類	百 万	十 万	万		注意事項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)				万円	【含めるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2025年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1) 学費」、入学金は「5) その他」に含めます。 ・授業料等が減免されている方は、減免後の金額(全額免除されている方は「0」)を記入します。

1) 学費

- 給付奨学生（多子世帯含む）を受けていない：下表の金額をそのまま 1) 学費に記入
- 体育奨学生・特別奨学生・特待生は、下表から免除されている金額を引いて算出します

学年・学部・研究科	入学金を除いた学費等金額
学部生 1～3年生	商学部・政経学部
	外国語学部・国際学部
	工学部
大学院 1年生	商学・経済学研究科（博士前期課程）
	工学研究科（博士前期課程）
	言語教育研究科（博士前期課程）
	国際協力学研究科（博士前期課程）
	地方政治行政研究科（修士課程）

支出の種類	百 万	十 万	万		注意事項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)				万円	【含めるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2025年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1) 学費」、入学金は「5) その他」に含めます。 ・授業料等が減免されている方は、減免後の金額(全額免除されている方は「0」)を記入します。

●給付奨学金を受けている (多子世帯・支援区分I~IV) :

表A-表B (前期+後期) = I) 学費に記入

表A

学部	授業料+諸経費
商学部・政経学部	111万円
外国語学部・国際学部	116万円
工学部	145万円

例) 工学部 145万
前期「多子世帯」-35万
後期「第III区分」-11万

$$145\text{万円} - (35\text{万円} + 11\text{万円}) = 99\text{万円}$$

※ I) 学費に99万円と記入する

表B

支援区分	前期	後期
多子世帯	35万円	35万円
第I区分	35万円	35万円
第II区分	23万円	23万円
第III区分	11万円	11万円
第IV区分(多子)	35万円	35万円
第IV区分(理工農)	11万円	11万円
支援区分外	0円	0円

5)その他

入学金（1年生のみ）・医療費・娯楽費・自動車学校の講習費・帰省費用

5) その他（医療費、娯楽・し好費等）			万円	【含めるもの】 医療費・娯楽費・間食代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料等
---------------------	--	--	----	---

入学金	学部生（新入生）	学部生（編入生）	大学院生（新入生）
	20万円	15万円	15万円

※学内進学の場合、金額が異なります。

●新入生・編入生のうち、

給付奨学金（多子世帯含む）を受けていない、後期（10月以降）に申込した給付奨学生

上の表の金額をそのまま 5) その他 に加算

●新入生・編入生のうち、

体育奨学生・特別奨学生・特待生は、上の表から免除されている金額を引いて算出する

5) その他(医療費、娯楽・しお費等)

万円

【含めるもの】

医療費・娯楽費・間食代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料等

●新入生のうち、給付奨学金を受けている(多子世帯・支援区分I~IV)

前期採用の1年生は、減免前の入学金(C)から減免額(D)を引いた金額を入学金として計上してください。

※スカラPSに前期の支援区分が記載されている1年生が対象です。

減免前の入学金 (C)	減免額 (D)	入学金として計上する金額 (C-D)
1年生 20万円	前期支援区分が【多子世帯】 20万円	0円
	前期支援区分が【第Ⅰ区分】 20万円	0円
	前期支援区分が【第Ⅱ区分】 13万円	7万円
	前期支援区分が【第Ⅲ区分】 6万円	14万円
	前期支援区分が【第Ⅳ区分(多子)】 20万円	0万円
	前期支援区分が【第Ⅳ区分(理工農)】 6万円	14万円

5) その他(医療費、娯楽・しお費等)

万円

【含めるもの】

医療費・娯楽費・間食代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料等

●新入生・編入生のうち、給付奨学金を受けています (多子世帯・支援区分I~IV)

新入編入学生

減免前の入学金(C)から減免額(D)を引いた金額を入学金として計上してください。
 ※スカラPSに前期の支援区分が記載されている新入編入学生が対象です。

減免前の入学金 (C)	減免額 (D)	入学金として計上する金額 (C-D)
新入編入生 15万円	前期支援区分が【多子世帯】 15万円	0円
	前期支援区分が【第Ⅰ区分】 15万円	0円
	前期支援区分が【第Ⅱ区分】 10万円	5万円
	前期支援区分が【第Ⅲ区分】 5万円	10万円
	前期支援区分が【第Ⅳ区分(多子)】 15万円	0万円
	前期支援区分が【第Ⅳ区分(理工農)】 5万円	10万円

記述式は8割以上を記入する

【収入・支出 記入（入力時）の注意点】

下記のように入力をした場合、次の画面に進むことができません。

- ・小数点を入力している ⇒ 1万円未満は切り捨てて入力してください。
- ・空白の項目がある ⇒ 全ての項目を入力してください（自動表示除く）。（金額が発生していない項目は「0」を入力。）
- ・支出が収入を上回っている ⇒ 差額がマイナス（支出 > 収入）の場合、次の画面に進むことができません。
貯蓄等の取崩や臨時収入等があれば「5)その他」に入力してください。

5. あなたの2024年12月（2025年4月入学者は2025年4月）から2025年11月までの収入と支出の差額

収入合計（★） - 支出合計（☆） = (0) 万円 0円から35万円に調整。36万円以上は指導対象となります。

※ 実際の画面は自動表示されますが、事前に、3. 収入合計（★）から4. 支出合計（☆）を差し引いて計算してください。

※ 差額がマイナス（支出>収入）の場合、入力時に次の画面に進むことができません。 金額に間違いがないか確認してください。

6. あなたの経済状況を具体的に説明してください。【記述式 全角200文字以内】

20	40
60	80
100	120
140	160
180	200

8割以上記入

■ H-6. あなたの経済状況を具体的に説明してください。

■ I-1. 学生生活の状況などを記入して下さい。

■ J-1・2. 学修の状況

- ・授業の出席状況について、「全部もしくはだいたい出席した」以外を選択した場合のみ記入
- ・学修に対する取り組みの姿勢について、「取り組みが不十分だった」を選択した場合のみ記入

受付番号を記録する

奨学金継続願情報一覧

- ・入力内容に誤りがないか等を確認し、「送信」ボタンを押してください。

必ず、スクリーンショット等で保存し、
またココにもメモしてください。

奨学金継続願提出完了

- ・「送信」ボタンを押すと表示される **16桁の受付番号を必ずスクリーンショット等で保存**してください。

※「継続を希望しません」を選択した場合も受付番号が表示されます。

受付番号記入欄

<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

受付番号が表示され
たら完了です。

- ・「送信」ボタンを押した後も一定期間はスカラPSから内容の訂正が可能です。

※スカラPSに「訂正不可」もしくは「提出期間外」と表示されている場合は、すみやかに学校へ申し出てください。

※訂正できない項目もありますのでご注意ください。

 入力時の情報は在学校または本機構で調査・統計等に使用する場合があります。(個人が特定されることはありません。)



- 「奨学金継続願情報一覧」の内容に誤りがなければ、「送信」ボタンを押してください。
- 送信ボタンを押した後も一定期間はスカラPSから内容の訂正が可能です。
- 送信後に「受付番号」が表示されますので、必ず下書き用紙のメモ欄にメモを取ってください。
※「継続を希望しません」を選択した場合でも受付番号が表示されます。

次年度初回の奨学金振込日

令和8年4月21日（火）

※通常の11日ではありません。

辞退又は廃止の場合

■ 3月で貸与終了→10月から返還開始

- ・「在学猶予届」をスカラネットパーソナルより提出することで、在学中は返還が猶予されます。

在学猶予 提出期限：4月1日～4月30日（予定）

※返還に関する書類は5月下旬から6月上旬に交付します。

貸与を辞退する方

令和8年4月以降の奨学金を辞退する方で以下を希望する場合、
事前に生活課に相談の上、期日までに書類を揃えて申し出てください。

- ・第一種奨学生の「返還方式」の変更

※定額返還方式（人的保証）から所得連動方式（機関保証）へ変更を
希望する場合、機関保証を一括して支払う必要があります。

- ・第二種奨学生の「利率の算定方法」の変更

※人的保証の方は、連帯保証人、保証人の署名、実印での押印、
印鑑登録証明書の添付が必要です。

令和8年2月2日（月）〆切

入力内容等で、質問をする場合があります。

収支差額が基準額（学部：36万円、大学院：45万円）を超えて
いる場合、内容によっては指導対象者となります。

また、収支状況について確認が必要になることもあります。
入力準備用紙は保管しておいてください。

文京 03-3947-7199

八王子 042-665-1463

※電話番号の登録をお願いします。

● 「在籍報告」について

令和8年4月に、在籍報告をスカラネットパーソナルから
日本学生支援機構へ届け出てください。

届け出がない場合、**給付奨学金は停止**となります。

※詳細は後日、Takudai Portal にてお知らせします。



確認リスト

- 提出期限を守りましょう。

【提出期限】2026年1月31日(土)

- スカラネット・パーソナルに登録済です。

【未登録の方】

<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/> にアクセスし、新規登録を済ませましょう。

- 貸与額通知の記載内容を確認しました。

【人的保証の方】

連帯保証人や保証人に内容を確認してもらってください。

【未成年の方】

親権者の方に内容を確認してもらってください。

- 「『貸与奨学金継続願』準備用紙」の記入に基づき、奨学金継続願を提出しました。

【受付番号(16桁)を確認】(年 月 日提出)

--	--	--	--	--	--	--	--

 -

--	--

--	--	--	--	--	--

【併用貸与の方】

第一種奨学金と第二種奨学金の両方を提出しました。

スカラネット・パーソナルの
新規登録、ログインはこちら！

